

1. 新型コロナウイルスワクチン接種後死亡症例の病理解剖・法医解剖の推奨について

新型コロナウイルスワクチン接種後死亡症例の病理解剖・法医解剖を推奨します

—日本病理学会・日本法医学会・日本法医病理学会—

日本病理学会 理事長 小田義直

日本法医学会 理事長 久保真一

日本法医病理学会 理事長 近藤稔和

新型コロナウイルスワクチン接種後の健康被害・死亡に関しては、国（厚生労働省）の「予防接種後健康被害救済制度」が設けられており、予防接種法に基づく救済が受けられます。

新型コロナウイルスワクチン接種後に数日間の経過を経て亡くなられた方に関しては、厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会、薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会で、1 名ごとにワクチン接種との因果関係が詳細に検討されています。

しかながら、現状は病理解剖あるいは法医解剖がほとんどなされておらず、情報不足のためにワクチン接種との因果関係ありと判断された方はこれまでにいらっしゃいません。

日本病理学会、日本法医学会、日本法医病理学会の 3 学会では、厚生労働省安全対策調査委員会等に、解剖によるより詳細な医学的情報を提供するために、積極的に病理解剖あるいは法医解剖を行うことを推奨いたします。

HP: <https://www.pathology.or.jp/jigyoku/post-2.html>

2. 新型コロナウイルスワクチン接種後の死亡例の病理解剖について

「新型コロナウイルスワクチン接種後死亡症例の病理解剖・法医解剖の推奨について」を発売したところですが、これまでの病理解剖に関する文献等を剖検・病理技術委員会がまとめました。病理解剖を行う際の参考にしてください。

新型コロナウイルスワクチン接種後の死亡例の病理解剖について（文献等）

新型コロナワクチン接種後に死亡に至ることが稀ながら報告されています。米国疾病対策予防センター（Centers for Disease Control and Prevention, CDC）の Vaccine Adverse

Event Reporting System (VAERS) では、新型コロナワクチン接種者の死亡が 0.0026% の頻度で報告しております¹が、これら報告例には、ワクチン接種との因果関係が必ずしも明確ではない症例も含まれていることには留意する必要があります。

最近になり、新型コロナワクチン接種後死亡症例の病理解剖の報告も相次いでなされています。報告においては、血栓症や心筋炎、頭蓋内出血を含む様々な所見が提示されておりますが、病理解剖で見出された所見・死因とワクチン接種の因果関係については慎重に判断する必要があります。世界保健機関 (WHO) の示すワクチン接種と有害事象の因果関係評価の手法が評価の上で参考になります^{2,3}。尚、CDC は現時点で新型コロナワクチン接種後の重篤な有害事象として、心筋炎・心外膜炎、アナフィラキシー、血小板減少を伴う血栓症、ギランバレー症候群の 4 つの病態を挙げております¹。

個々の症例についての病態・死因の解明に留まらず、ワクチン接種と有害事象との因果関係を明らかにするためにも、病理解剖を通じた知見の積み重ねが求められており、新型コロナワクチン接種後の死亡例については積極的に病理解剖を行い、不確かな因果関係を述べることは避けつつ、見出された病変についての詳細な記録に努める必要があると考えます。

ワクチン接種後死亡例の病理解剖に特別な手技は必要ありませんが、血清・血漿を用いた生化学的解析が有用な場合もあり、生前検査の余剰検体がある場合には、臨床医に保管を依頼する、あるいは法医学教室と分析等で連携するなどが望ましいと考えます。

*なお、新型コロナウイルスの免疫染色が必要な場合は、病理学会にお問い合わせください。

参考文献

1. <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/vaccines/safety/adverse-events.html>
2. World Health Organization. Causality assessment of an adverse event following immunization (AEFI): user manual for the revised WHO classification, 2nd ed., 2019 update. (<https://www.who.int/publications/item/9789241516990>)
3. Pomara C, et al. Covid-19 vaccine and death: causality algorithm according to the WHO eligibility diagnosis. *Diagnostics*. 11 (6): 955, 2021

HP: <https://www.pathology.or.jp/jigyoku/post-3.html>

3. 第3回分子病理専門医試験の出願について

出願期間は2022年9月1日より2022年9月30日まで(消印有効:厳守)となります。詳細は以下HPよりご確認ください。

HP: <https://www.pathology.or.jp/senmoni/20220401mp-info.html>

お知らせ

1. 令和4年度クリニカル・イノベーション・ネットワーク(CIN)推進支援事業の実施事業者の公募(2次募集)のご案内

この度、厚生労働省より標記事業の公募(2次募集)案内がございました。

公募締切: 令和4年8月31日(水) 17時00分 厳守
詳細につきましては、以下の厚生労働省のHPをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/00001115940_00013.html

2. 日本学術会議会長メッセージ及び論点整理(改訂版)について

この度、日本学術会議会長メッセージ「『研究インテグリティ』という考え方の重要性について」が取りまとめられました。詳細は以下のHPからご確認ください。

日本学術会議会長メッセージ

<https://www.scj.go.jp/ja/head/pdf/20220722.pdf>

科学者委員会 学術体制分科会

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/gakutai/index.html>

科学者コミュニティからの研究インテグリティに関する
論点整理【改訂版】

<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/gakutai/pdf/ronten25-1.pdf>

3. 千里ライフサイエンスセミナーのご案内

『脳の情報処理研究の最前線: 神経コーディングやオシレーションを中心として』

日時: 2022年11月30日(水) 10:30~16:20

(WEB配信併用)

場所: 千里ライフサイエンスセンタービル 5F

山村雄一記念ライフホール

(大阪メトロ御堂筋線・北大阪急行 千里中央駅北口すぐ)

参加費: 無料

定員: 80名(WEB配信500名) 要事前申込

申込方法: 参加希望者は、以下HPの「参加申込・受付フォーム」から11月27日までにお申込み下さい。

<https://www.senri-life.or.jp>

問い合わせ先:

公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

TEL: 06-6873-2006

E-Mail: dsp-2021@senri-life.or.jp